【会津七ヶ岳やぶスキー】

L. 西川
M 小林宮 長谷川 馬場 蔵田
鈴木 梅原 竜嶋

1989年2月18日 小雪

東京は朝から雨だった。こんな天気で と思いながらも電車に乗る。幸いなことに、途中から雪に変わり とりあえず登る気になった。

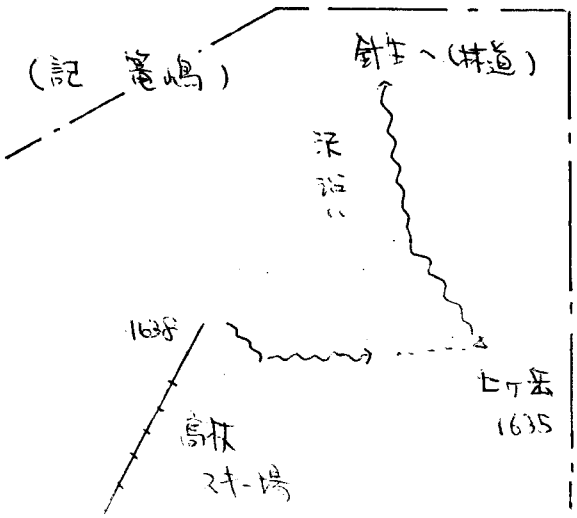
リフト4本乗り継いで、1635mピークへ。頂上付近は視界不良のため 新ルートの開拓は諦めて 去年西川さんが下ったという、七ヶ岳山頂経由のルートをとることにする。載部までの標高差約700m。思えば、最初で、最後の開けた斜面だった。

七ヶ岳山頂からは 昨夜の雨を十分に吸った重い新雪と密生したやぶとの格闘の連続。やっとこさ3ターン。あとは斜滑降、キックターン、横すべりと 基礎技術の練習兼実践。林道へ出るまでは、全くスキーには ならなかった。

"去年良かったよ。"とか "あの斜面良さそうだよ。"とか 言っても、天候、時期、年によって全く違った状況になってしまう。そんなのも、山スキーの一つの魅力なのでしょう。

まあ たまには、こんなのも 良いのではないでしょうか。

(記 竜嶋)



コースタイム

スキー場頂上	12:40
七ヶ岳山頂	13:15/13:40
針生	16:20